

7月は河川愛護月間 **～せせらぎに ぼくも魚も すきとおる～** です。



河川愛護月間では、身近な自然空間である河川への愛護意識が広く国民の間で醸成されることを目的に、地域の実情に応じた活動を積極的に推進しています。今回は、地域住民、市民団体、関係行政機関等と協力し、河川の美化、河川環境の保全など、当月間中に取り組んだ活動の一部を紹介します。

<河川の美化活動>

大和川河川事務所 「大和川クリーンデー」



大和川では、7月第2土曜日を「大和川クリーンデー」とし、河川公園を占有している自治体や、大和川水環境協議会の構成自治体に呼びかけ、7月11日を中心に、流域全体で一斉清掃を実施しました。流域全体で約6,100名もの方に参加いただき、約23tのゴミを集積・処分しました。この取り組みを通じて、河川景観が改善するだけでなく、「ゴミを街に捨てない」という意識の向上につながることを期待しています。



王子町会場



大阪市会場

和歌山河川国道事務所 「紀の川一斉清掃」



7月26日(日)に、和歌山河川国道事務所主催で「紀の川一斉清掃」を実施しました。台風11号の影響で開催が危ぶまれましたが、当日は晴れ、和歌山市内の3箇所にて、1,320名の方に参加いただき、河川敷の清掃を行いました。

中には、「この行事に10年以上参加しており、今後も参加したい。」という方もおられるなど、非常に熱心に清掃していただきました。

かなり暑い日となりましたが、熱中症になられた方も無く、約3,900kgものゴミを回収し、無事に終わることが出来ました。



和歌山市(市民スポーツ広場)



和歌山市(第5緑地)

<河川環境の保全活動>

姫路河川国道事務所 「水生生物調査」



揖保川やその支川において、月間中に5件の水生生物調査を小学校の児童を対象に実施しました。計約230名の児童に参加いただき、川の生き物を捕獲し、その生息状況により、水のきれいさを判定しました。結果、「水質階級Ⅰ(きれいな水)～Ⅱ(ややきれいな水)」であることが分かりました。この体験が、身近な川的环境について考える良いきっかけになればと期待しています。



姫路市立手柄小学校(7/3実施)



たつの市立龍野小学校(7/14実施)

福井河川国道事務所 「九頭竜川水生生物調査」



7月28日(火)には、九頭竜川で水生生物調査を実施しました。県内の小中学生と保護者約55名が天池河川公園前と福井大橋下流の2箇所で生き物や水質などを調べました。参加者は、網やざるを使い、トビケラやカゲロウ等を捕獲し、その種類や数をまとめ、水のきれいさを評価しました。結果は、2箇所とも「水質階級Ⅰ(きれいな水)」となり、大変良好な河川環境であることを体感していただきました。



天池河川公園前



福井大橋下流